

第 20 回（令和 8 年度）総合精度管理事業の実施要領

1. 事業の目的及び内容

試験試料の分析結果等の評価及び評価結果の集計・解析等を通じて、作業環境測定に関する技術の現状と問題点を明らかにし、作業環境測定機関等の精度管理体制と測定技術の精度の向上を図るものです。

2. 事業の参加対象機関

対象は、作業環境測定機関、指定測定機関及び自社測定事業場です。合格有効期限が 2027 年 3 月 31 日までの項目は、今回参加されない場合、来年度の本事業実施まで参加の機会はありませんのでご注意ください。

なお、本事業の合格有効期間は 2 年間ですが、有効期間内であっても参加は可能です。

3. 実施項目

(1) デザイン項目（全作業環境測定機関等が対象）

※昨年度より実施方法を変更し、「デザイン講習」を受講していただきます。

詳細は別添の案内書をご確認ください。

各測定機関の作業環境測定士から最低 1 名は「デザイン講習」に参加いただくことが本事業に参加する要件となります。

すなわち、「デザイン講習」に 1 名も参加がない場合は、他の項目に参加することができず、サンプリング項目や特化物、金属等他の項目の分析等の結果をご提出いただいても無効（評価対象外）となりますのでご注意ください。

昨年度デザイン項目に参加し、有効期間内である場合、今年度の参加は任意ですが、次年度は参加が必須になります。

(2) サンプリング項目（全作業環境測定機関等が対象）

(3) 粉じん項目 X 線回折分析法

（遊離けい酸含有率の測定：第 1 号登録の作業環境測定機関等が対象）

粉じん項目 リン酸法

（遊離けい酸含有率の測定：第 1 号登録の作業環境測定機関等が対象）

粉じん項目は試験試料の前処理操作が必要となります。

（8～9 頁フローチャート参照）

粉じん項目 X 線回折分析法では前処理操作にグラスファイバーろ紙(TF98R)を使用しますので、参加される場合は、事前に各自でご購入ください。

詳細な試験の実施方法は試験試料とともに送付する実施要領をご確認ください。

- (4) 特定化学物質
(弗化水素の分析：第 3 号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (5) 金属類
(マンガンの分析：第 4 号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (6) 有機溶剤
(混合有機溶剤中のトルエンの分析：第 5 号登録の作業環境測定機関等が対象)

4. 実施スケジュール

デザイン項目以外の第 20 回総合精度管理事業の実施スケジュールは次のとおりです。

- | | |
|------------|---|
| ①参加申込受付期限 | 2026 年 11 月 4 日(水)23 時 59 分まで |
| ②試料等発送 | 2026 年 11 月 24 日(火)発送 |
| | (※事業場の所在地によって到着日は異なりますので、予めご了承ください。) |
| ③試験結果の報告期限 | <u>2027 年 1 月 5 日(火)23 時 59 分まで(期限厳守)</u> |
| ④可否判定結果通知 | 2027 年 3 月 29 日(月)発送 |

なお、本事業に参加し残念ながら合格基準に達しなかった機関を対象に 2027 年 5 月中旬～6月中旬にフォローアップ講習、6月下旬に再試験の実施を予定しております。

5. 事業の参加申込方法

当協会の講習会システムである「JAWE-NAVI」の「法人利用者アカウント」からお申込ください。申込方法の詳細は「総合精度管理事業の申込手順」をご確認ください。

6. 申込期限について

参加ご希望の方は 2026 年 11 月 4 日(水)23 時 59 分までにウェブサイトよりお申し込みください。なお、申込期限を過ぎますと参加申し込みフォームは閉鎖させていただきます。本事業は締切を順守することから始まると考えております。申込期限を過ぎてのお申し込み(参加項目の追加も含む)はいかなる場合も受け付けはできませんので、あらかじめご了承ください。

7. 参加費用

参加費用は、次表のとおりです。

項 目		一般価格 (税込み)	法人正会員価格※ (税込み)
デザイン(参加人数にかかわらず一律料金です)		31,460 円	16,500 円
サンプリング		31,460 円	16,500 円
粉じん (遊離けい酸含有率の測定)	X線回折分析法	31,460 円	16,500 円
	りん酸法	31,460 円	16,500 円
特定化学物質(弗化水素の分析)		31,460 円	16,500 円
金属類(マンガンの分析)		31,460 円	16,500 円
有機溶剤(トルエンの分析)		31,460 円	16,500 円

※法人正会員とは、当協会に入会している自社測定事業場(1 から始まる会員番号)、作業環境測定機関(2 から始まる会員番号)及び指定測定機関(3 から始まる会員番号)を指しています。

請求書は、当協会が参加申し込みを確認した後、電子メールにて請求発行に関する情報を送信いたしますので、メールに記載されているリンクまたは「法人利用者マイページ」からご確認いただき、指定期日までにお振り込みください。

振込手数料は振込者にてご負担をお願い致します。

参加費用を指定期日までにお支払い頂けなかった場合には、本事業は不参加扱いとなり、試料等は発送しませんのでご了承ください。

また、試料等の発送後は分析等の実施の有無にかかわらず参加費用は返金いたしませんのであらかじめご了承ください。

8. 試料等の発送について

参加費用の入金確認後、法人利用者アカウントでご登録いただいている住所に試料等を発送します。

1 機関に対して、各参加項目 1 サンプルのみ送付します。本事業の趣旨に則り各参加項目 2 サンプル以上の送付はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

発送は、「4. 実施スケジュール」に記載のとおり、**2026 年 11 月 24 日(火)に発送いたします。**なお、事業場の所在地によって到着日は異なります。

試料等は受領後その日のうちに内容物の確認をしていただき、不足物や破損等がありましたら、速やかに研修センター宛にメールで(sougouseido-jgy@jawe.or.jp)ご連絡ください。なお、参加者の責による破損等や分析上の失敗等による試料等の再送付はできませんのであらかじめご了承ください。

9. 実施結果の報告について

デザイン項目以外の項目(サンプリング、粉じん項目(X線回折分析法)、粉じん項目(りん酸法)、特定化学物質、金属類、有機溶剤)は2027年1月5日(火)23時59分までに当協会ウェブサイトより結果報告を行ってください。

期限までに作業環境測定結果報告書や実施結果の報告がなかった場合は、特別な事情※を除き、評価対象外とし、不参加扱いとなり、第20回事業の再試験に参加することはできませんので、予めご了承ください。

※特別な事情:激甚災害等(地震、大雨等)により提出期限までに実施結果が提出できない場合

10. 合否判定とその通知について

当協会会長が本事業のために設置しております総合精度管理委員会にて、参加機関の実施結果について前項3.の試験実施項目ごとに合否の判定を行い、2027年3月29日(月)にその結果を発送します。合格した機関には、合格証を送付します。合格証には合格有効期間を記載しており、有効期間は原則として2年間です。不合格となった機関には、その結果及び再試験等のご案内を送付します。

また、合格有効期間を継続するためには、当該項目の試験に2年毎に1回参加し、合格判定を受ける必要があります。(具体的には、合格有効期間が2027年3月31日までの試験項目について合格有効期間を継続するためには、今年度の事業に参加し、合格することが必要となりますので、合格有効期間をご確認ください。)

詳細は、7ページの別紙1「総合精度管理事業における試験の流れ」をご参照ください。

11. 再試験及びフォローアップ講習について

実施結果が不合格であった機関等を対象に、再試験および不合格の要因等を再確認し再試験に合格することを目的としたフォローアップ講習を実施します。

ただし、フォローアップ講習の参加は任意であり、講習に参加せずに再試験のみ参加することも可能です。

12. 精度管理優良表機関彰について

以下の表彰基準を満たした本事業の参加機関は、精度管理の取り組みが特に良好と認められるため、表彰を行います。

(1) 表彰基準

- ①当協会の法人正会員作業環境測定機関であること(2または3から始まる6桁の会員番号を有していること、自社測定事業場は優良表彰対象にはなりません)。
- ②デザイン項目、サンプリング項目及び作業環境測定法施行規則第52条の作業場の種類に応じ登録を受けているすべての項目に参加し、そのすべてが合格であること

例：

(a) 優良表彰対象機関となる場合

(1号、3号、4号、5号を登録している機関の例)

参加項目	合否
デザイン項目(デザイン講習会)	参加
サンプリング	合格
粉じん(※1)	合格
特定化学物質	合格
金属類	合格
有機溶剤	合格

(b) 優良表彰対象機関となる場合

(1号、3号のみを登録している機関の例)

参加項目	合否
デザイン項目(デザイン講習会)	参加
サンプリング	合格
粉じん(※1)	合格
特定化学物質	合格
金属類	(参加対象項目ではない)
有機溶剤	(参加対象項目ではない)

(※1) 粉じん項目は、X線回折分析法、りん酸法のいずれかに参加し、合格することで要件を満たします。

(c) 優良表彰対象機関とならない場合

(1号、3号、4号、5号を登録している機関の例)

参加項目	合否
デザイン項目(デザイン講習会)	参加
サンプリング	合格
粉じん(※1)	合格
特定化学物質	合格
金属類	不参加(※2)
有機溶剤	合格

(※2) 合格有効期間内であっても第20回事業に不参加の場合は、優良表彰対象機関には該当しません。

(2) 優良表彰式について

優良表彰対象機関には、2027 年 4 月中に優良表彰のご出欠に関するご案内を法人利用者登録いただいているメールアドレス宛に送信いたします。

優良表彰式は 2027 年 6 月の当協会総会にて行います。

優良表彰式にご出席される機関には、別途、表彰式のご案内をメールにてお送りいたします。

優良表彰式を欠席される場合は、表彰状のみを別途郵送にてお送りいたします。

13. その他

実施スケジュール等に関連して本事業に係る伝達事項が生じた場合は、当協会ウェブサイトでお知らせいたしますので、当協会ウェブサイト(<https://www.jawe.or.jp/>)を必ず確認されるようにしてください。

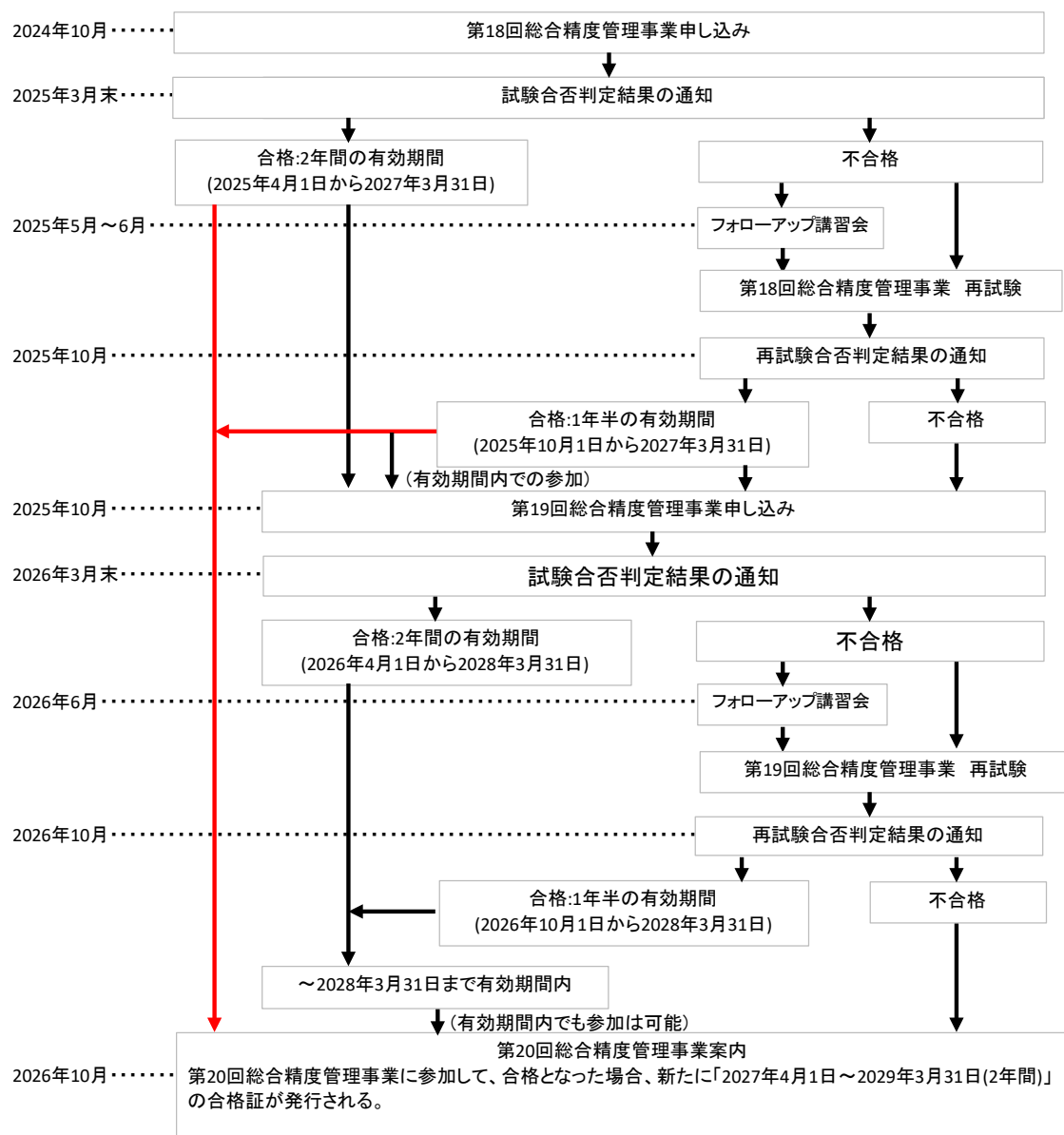
14. 連絡先 メールアドレス

(公社)日本作業環境測定協会 研修センター

メールアドレス : sougouseido-jgy@jawe.or.jp

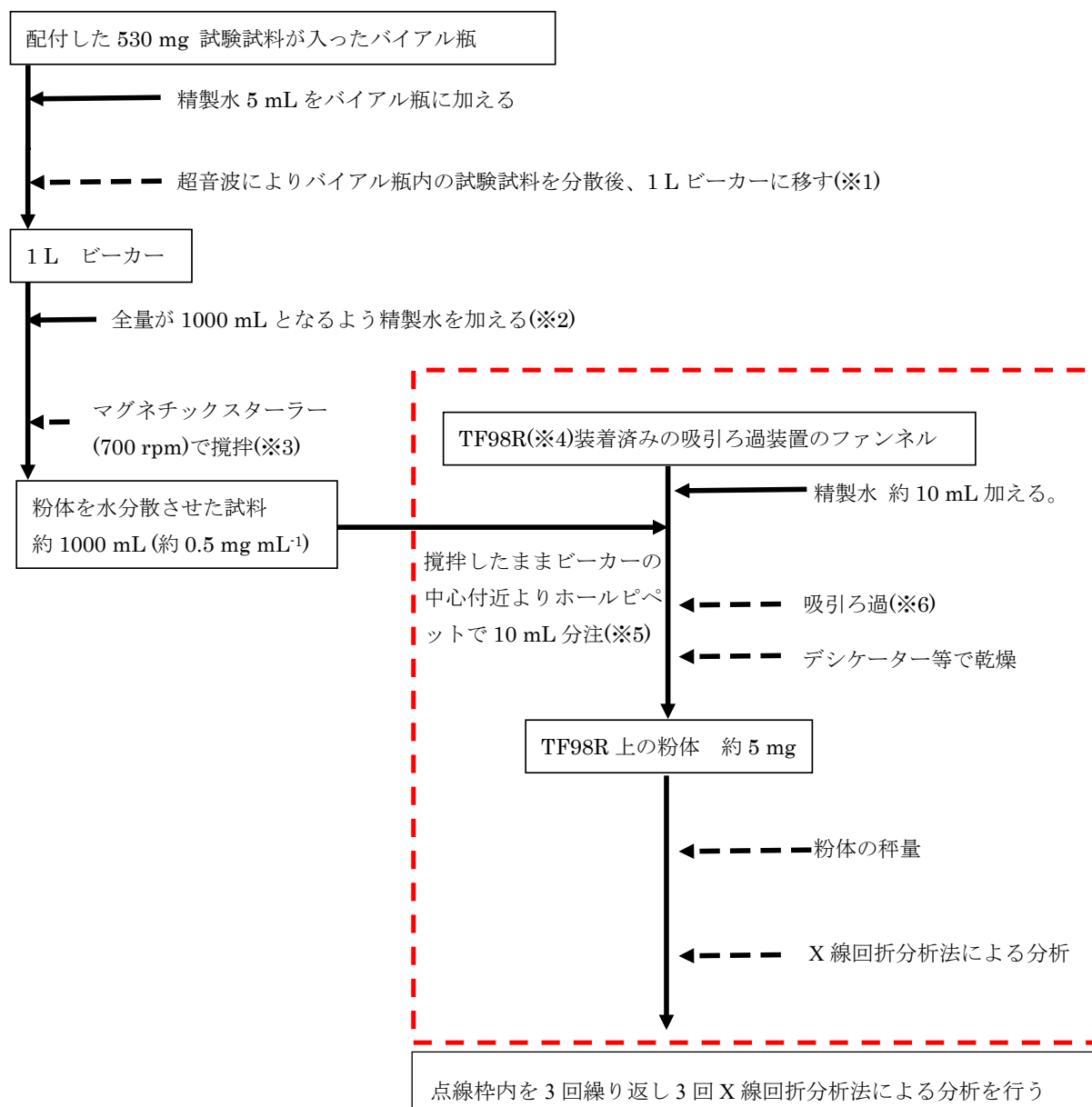
総合精度管理事業における試験の流れ

～第 18 回総合精度管理事業から第 20 回総合精度管理事業を例として～



(注)朱色の線は有効期間が途切れないために必要な最小限の参加の場合を示しています。

総合精度管理事業 粉じん項目 (X 線回折分析法) 前処理方法



※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。

※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。

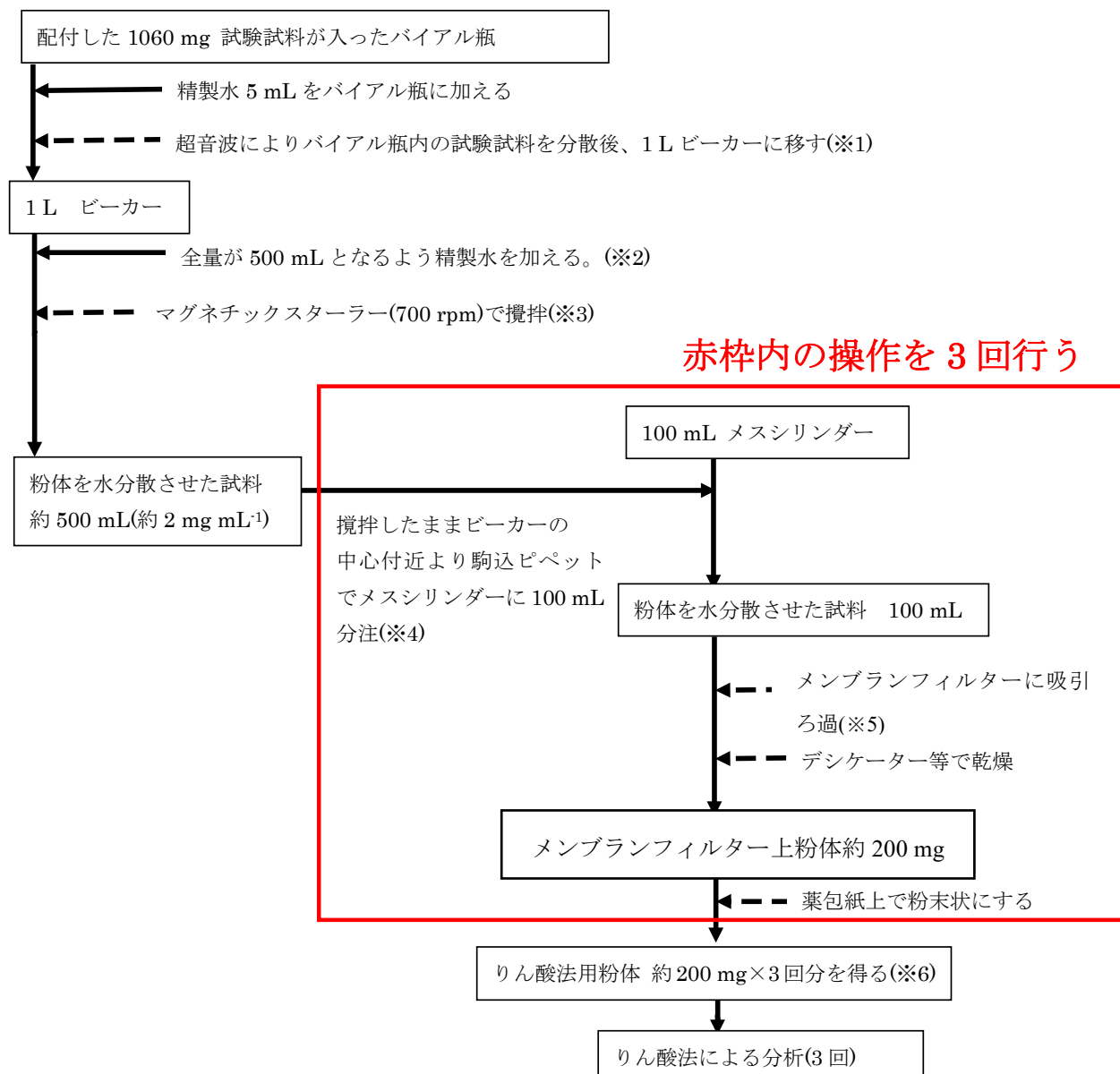
※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。

※4 TF98R はあらかじめ秤量を行い、金属基底基準板の主回折強度を測定してください。

※5 ホールピペットに付着している粉体は精製水でファンネル内に洗い流してください。

※6 吸引ろ過は排気速度 20 L min⁻¹ 程度を目安に行ってください。ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。

総合精度管理事業 粉じん項目(りん酸法)前処理方法



- ※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。
- ※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。
- ※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。
- ※4 駒込ピペットに付着している粉体は精製水でメスシリンダー内に洗い流してください。
- ※5 吸引ろ過は排気速度 20 L min⁻¹ 程度を目安に行ってください。粉体を水分散させた試料 100 mL ごとに 1 枚の膜フィルターを使用してください。また、ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。
- ※6 3 回分作製したりん酸法用粉体は正確に秤量し、りん酸法による分析を行ってください。